令和２年度　第１回 金沢市介護保険運営協議会	資料５
令和２年８月７日	

「長寿安心プラン2021」（第８期介護保険事業計画）策定に向けての課題

「長寿安心プラン2018」施策目標に対する具体的取組の評価結果や第８期計画の基本指針（案）に基づき、長寿安心プラン2021策定に向けて課題を整理した。

１　多様な住まいの確保

○有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅の設置状況を勘案した上で、2025年及び2040年の地域ごとの推計人口等から導かれる介護需要を踏まえた介護基盤を整備

課題に関連する第７期計画における取組

・地域密着型特別養護老人ホーム及び認知症対応型共同生活介護（グループホーム）の整備を実施

２　介護サービス・在宅医療の提供体制の充実

○2025年及び2040年の地域ごとの推計人口等から導かれる介護需要を踏まえ、中長期的な視野に立った過不足ないサービス基盤を整備

○在宅医療・介護連携の推進において、今後増加が見込まれる看取りや認知症への対応力を強化するほか、感染症や災害時対応等の体制を整備

○介護職員の人材定着を促進するため、ケアワーカーカフェを一層周知

○介護現場のイメージを刷新するための周知広報の取組を実施

○学生や元気高齢者の参入に向け、介護人材の確保に向けた新たな施策を展開

○介護分野の文書に係る負担軽減に向けた取組を実施

課題に関連する第７期計画における取組

・看護小規模多機能型居宅介護の整備を実施

・介護職員人材定着促進事業（ケアワーカーカフェ）を実施

・在宅医療提供体制拡充のため、医療と介護の連携推進を実施

・市民への在宅医療に関する普及啓発を実施

３　生活支援・介護予防の提供体制の拡充

○介護予防・健康づくりの取組を強化して健康寿命を延伸

○一般介護予防事業を推進

○地域安心生活支え合い事業を全地区社会福祉協議会へ拡大

○災害時の要支援者への支援体制を構築

○高齢者等に対する相談体制を強化

○成年後見制度の中核機関の設置に向けた検討

課題に関連する第７期計画における取組

・介護予防・健康づくりについて普及啓発を実施

・一般介護予防事業の取組を強化

・生活支援コーディネーター５名を市社会福祉協議会に配置し、第２層協議体を設置

・災害時の対応強化を図るため、避難行動要支援者名簿の更新に加え、名簿の活用方法をまとめたガイドブックを作成

・地区社会福祉協議会に福祉相談を気軽にできる窓口を設置

・金沢市地域福祉計画2018の中に、「成年後見制度利用促進編」を新たに策定

４　高齢者の社会参加の促進

○多様な高齢者のニーズに対応した情報の集約化と情報提供手段の充実

○高齢者の活動を支援するためのマッチング機能を強化

○高齢者の活動、交流を支援するための拠点について検討

○高齢者等が気軽に通える地域サロン等の場を充実

○新たな福祉活動の担い手を確保

○多様な就労・社会参加ができる環境整備を推進

課題に関連する第７期計画における取組

・アクティブシニア支援検討会を開催し、多様な社会参加促進策を検討

・高齢者が生涯現役で活躍できる社会の実現をめざし、多様な社会参加に関する総合相談窓口を開設

・地区社会福祉協議会において実施している地域活動に係る情報を集約

・高齢者の入居施設におけるボランティア活動や地区社会福祉協議会が指定するボランティア活動を行った場合、その実績に応じてポイントを付与するボランティアポイント事業を開始

５　認知症の方を支える体制の充実

○認知症施策推進大綱等を踏まえ、チームオレンジの設置の検討及び「通いの場」の拡充等を推進

○認知症の人や家族の視点を重視し、「共生」と「予防」を柱とした施策を推進

○若年性認知症の人への支援

○教育、地域づくり等他の分野の関連施策との連携等を推進

課題に関連する第７期計画における取組

・認知機能向上教室の開催

・「いつでもどこでも脳活プログラム」を作成

・ＩｏＴ技術を活用した地域見守りネットワークを構築

・「若年性認知症応援団」を立ち上げ、ホームページの開設やキックオフイベントを実施

６　高齢者を支える重層的ネットワーク体制の構築

○地域ケア会議の政策形成機能を強化

○各圏域における地域課題や、その対応の好事例を蓄積し、有効な解決方法を検討

○地域共生社会の実現に向けた地域包括支援センターの機能及び体制を強化

○人口動態や地域コミュニティに配慮した日常生活圏域のあり方を検討

課題に関連する第７期計画における取組

・小学校区（５４）、日常生活圏域（１９）、福祉健康センター圏域（３）及び市全域を単位とする重層的なネットワークを設定し、連携体制を構築

・地域ケア会議マニュアルについて、地域包括支援センターと協議の上、見直し

・生活支援コーディネーターが地域福祉座談会を支援

７　市民への適切な情報提供と市民参加の促進

○より多くの市民に、より適切に情報提供が行えるよう、多様なメディアの効果的な活用方法について検討

○在宅医療の普及に関する情報を発信

課題に関連する第７期計画における取組

・長寿安心プラン2018の説明会を開催

・各パンフレットについて、庁舎等での配布やＨＰでの公開を実施

・市民への在宅医療に関する普及啓発を実施

８　その他新たに記載すべき課題

○介護事業所と連携して災害に対する備えを検討（①災害に対する計画について定期的に確認、②避難に要する時間や避難経路の確認）

○介護事業所と連携して感染症に対する備えを検討（①サービス継続のための備えについて定期的に確認、②感染症に対する研修の充実、③感染症対策に必要な物資の整備）

ご協議いただきたいこと

・記載された事項以外に課題とすべき事項がないか

・記載された各課題について検討を進めていく際に、考慮して欲しい事項・意見

※今回抽出した課題について、次回以降の長寿安心プランワーキングの中で、今後の方向性や具体的取組等を検討していく予定である。